



シスポート情報提供機関誌

キューインフォ

in info

2021年 6月発行

第162号

SINCE 2008.1

このQ-infOはお取引先様をはじめシスポートスタッフがいろいろとお世話になっている方、Replyシートで購読のご希望をいただいた方、シスポートスタッフが最近名刺交換をさせていただいた方などにお送りしております。

ご意見、ご感想や送付の要否などは添付のReplyシートでお聞かせ下さい。

スタッフのつぶやき

シスポートのスタッフが、読者の皆様に一言お話しさせていただくコーナーです。

4月に入社から1年を迎えた、システム部の山田です。

まだまだ至らない点も多々あると思いますが今後ともよろしくお願ひいたします。

趣味の話が続いている様でしたので半年ほど前に買ったエレキベースの事を書きます。

友人とバンドをやろうという話になった際に、ベース担当がいなかったので思い切って買ってみました。

このご時世ですので、残念ながら友人とはあまり練習できておりませんが、最近は自宅でお酒の友としてベースを弾くことがあります。お酒に酔ったらカラオケに行きたくなる方もいらっしゃると思いますが、それに近い感覚だと思います。

好きな曲に合わせて適当に音を出すだけですが、なかなか楽しいものです。（上達は目的としません。）

ヘッドホンから聞こえてくる低音も心地良いです。

弾き方にもありますが、ギターに比べて生音がうるさくなりにくいのも自宅で弾きやすいポイントです。

皆様自宅ができる趣味の一つとしていかがでしょうか？

（システム部 山田 耕大）



| Tアドバイザー養成所、その名も“ネコの穴”

テーマ：システムを導入するときは…

久方ぶりの『ネコの穴』♪ 今回は、システムを新たに導入するときによく戴くご質問をご紹介しますね(^^)

「システムを導入するときは、Windowsパソコンやプリンターなどのハード一式を御社から買わないといけないのでしょうか？」

ハードに関するご質問のうち90%が上記のご質問なんですよ♪ 結論から申し上げますとお買い求め戴く必要はございません!!

WindowsPCであること、プリンターもメーカーが動作保証しているドライバーが用意されている製品であることなど、最低条件はあります。その最低条件がクリア出来ていれば、基本的には（お客様がお持ちのPCでも）全く問題ないです(^^)

では、何故このようなご質問を戴くのでしょうか？過去に何かあったのでしょうか？

答えは、20年ほど前・・インターネットが爆発的に普及をし始めた時にありそうです。

インターネットが普及する前は、システム専用のコンピュータ、文章作成専用のワープロなど用途や役割によって機器がそれぞれ、独立して動いていました（stand alone っていいます）。

プリンターとコンピュータは対になっていました。ネットワークなんていう考えもまだ浸透していません。

サポートも楽でした～♪トラブルやその原因も想定出来る範囲内に収まっていますから(^^)

それが今はどうでしょう？パソコンは、1台で何役こなしていますか？メールはもちろん、Office系ソフトなどの文章作成に表計算、FAXもデータでパソコンが送受信してくれます！ネットで調べ物してからお買い物・・宅配便の再配達依頼、一部公的機関の手続きも可能です。 そうそう、ネットバンキングで振り込みも朝飯前です。まだまだありますよ！

お仕事でお使いになる専用ソフトもここに加わります。CADであったり、そうそう私達の『ほんばい⑩₃₀』もそうです。

ネットワークが構築されたおかげで、1台のプリンターをみんなで共有できるようになりました。

Excelファイルを共有フォルダに格納することで、全員が同じ情報を閲覧出来ます。わざわざ、ファイルコピーをする必要はありません。

インターネットに接続するということは、セキュリティも気にかける必要がありますよね？セキュリティソフトもインストールします。WindowsのUpdateは毎月更新です。

因みにセキュリティソフトには私達も手を焼いています。たまに『ほんばい⑩₃₀』をウイルスだと誤検知して削除する製品があるんですよ～^~

複数の要因が絡み合うと、何かしらトラブルが発生したときに「システムが悪いのか？他のソフトが悪さをしているのか？ネットワークか？Windowsか？」複数の原因を考えないといけなくなります。

サポートに時間をとられたくないと敬遠されるソフトウェア開発会社さんも一部いらっしゃいます。

そう！この時の名残です。「コンピュータを勝手にいじらんといて・・」ってお話です。

でも・・今はシステム専用にパソコンを買ってください・・なんていうことはほぼ不可能です。

コストパフォーマンスもスペース効率も悪すぎます・・

サポートに時間がかかることがあります、1台で何役もこなしてくれているパソコンに『ほんばい⑩₃₀』をインストールします。

クラウドにテレワーク・・スマホもがっつり加わってきました（マルチプラットフォームといいます）

スマホも1台で何役もこなしてくれます。昔は、音楽聴くならウォークマン。ゲームするなら、ゲーム専用機。計算するなら、計算機、歩数を測るなら万歩計、電話かけるなら携帯電話。情報収集するなら、雑誌に新聞でした。

※かばんがパンパンやったなあ・・^~;

それが、今はスマホが1台あれば総て足ります。パソコンと同じメールアドレスを登録すればシームレスにどこもでいつでもメールを確認＆返信できます。

データも人も繋がることで『ほんばい⑩₃₀』のみならず、システムはもっと便利になります。

最後にもう一度・・私達の『ほんばい⑩₃₀』は、お客様がお使いのWindowsパソコンにインストール出来ます♪

(春Q)

Presented by Sys:port corp.



第137回

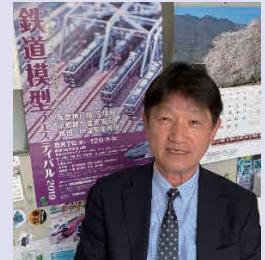
お伺いした会社	松本商事株式会社
お話を伺つた方	代表取締役 松本 信弘 様
会社の所在地	〒555-0022 大阪市西淀川区柏里2丁目3番9号
連絡先など	TEL:06-6471-7318 FAX:06-6471-9495
メールアドレス	info@matsumoto-shojo.net
ホームページ	https://matsumoto-shojo.net/
事業内容	各種模型販売・アミューズメント施設企画設計

今回は、昨年のIT導入補助金を活用してPCA社製販売管理システムを導入された松本商事様をお訪ねしました。

当社がIT補助金を使ってシステムを導入しませんかというDMをお送りしたところ興味を示して下さいました。販売管理システムを更新したいということで、当社の『ほんばい』をご案内したところ、以前から使っているPCA製の販売管理・財務会計のクラウド版を導入したいとおっしゃいました。使い勝手からどうしても他のものは使いたくないということで、PCAの商魂・商管・会計のクラウド版を申請していくことになりました。見事採択されて導入していただきました。

当社では会計システムはPCAのものを販売していてPCAの登録販売店にもなっていますので、とりまとめ取り扱わせていただいた次第です。

同社は各種模型やアミューズメント施設の企画などを手掛けておられるのですが、模型では鉄道模型を中心に取り扱っておられて、全国のデパートや模型店への卸販売をはじめ、阪急百貨店梅田本店10Fでは直営の鉄道模型店（モデルショップ・マルーン）を運営なさっています。



松本社長

松本社長は2代目だそうで創業は昭和10年ころで法人化は昭和32年とか。当時はまだプラモデルが普及する前で、ブリキのおもちゃなどが市場に多くで回っていました。中でも鉄道模型は高級なおもちゃで“キングオブホビー”と言われていたそうです。確かに今でも鉄道模型は決して安くなく、子供のおもちゃとはいえない価格で売られています。

単なるおもちゃではなく精巧に出来た模型です。

松本商事さんのホームページを覗いてみると、阪急9300系のオリジナルNゲージが載っていました。阪急京都線を疾走する特急車両です。8両セットで66,000円、やはり子供のおもちゃではないですね。

実は筆者も鉄ちゃんで、少しNゲージの鉄道模型を持っています。以前ベニヤ板に山や川を配した鉄道模型のレイアウト（ジオラマ）を作ったこともあります。お話を伺っていると大変楽しかったのですが、松本社長ご自身はそんなに鉄ちゃんじゃないそうで、ちょっと意外な感じがしました。最近は鉄子も増えてきているとかで、年齢層の広がりと共に盤石な顧客層を獲得しています。もっとも、最近では家電量販店でも鉄道模型などが売られるようになり、値崩れ傾向が出てきているとおっしゃっていました。



【オリジナルN】阪急9300系「9306F」
現行仕様8両セットハイグレード仕様
販売価格：66,000円（税込）



筆者のコレクション

松本社長の夢は模型を通り越して実体験が出来る鉄道ランドを作ることだそうです。模型だけなくていろいろなものを配して夢と感動を与える空間を作りたいと。実際に乗って走らせることが出来る5インチゲージの乗れる模型もあり、鉄道好きだけではなく、大人も子供も楽しめるような感動を与える場所を作りたいと熱く語っておられました。

いやあ、本当にそんなところが出来たら素晴らしいですね。是非実現することを願いながら同社をあとにしました。（米田）



IT雑情報 【Windows10のサポート状況】

このコーナーではITに関わるいろいろな情報を届けます。

windows10はバージョンごとにサポート期間があり、古いバージョンは順番にサポートが終了されていきます。

windows10バージョン1909は2021年5月11日でサポート終了となりました。

(1903、1809、1803はすでにサポート終了となっています。)

◆バージョン2004 2021年12月14日まで

◆バージョン20H2 2022年5月10日まで

現時点で、古いバージョンをお使いの方は、最新の20H2に更新されることをお勧めします。

お使いのソフトの対応状況等は、各ソフトのサポート会社にお問い合わせ下さい。

<バージョン確認方法> [スタート]ボタン→[設定]歯車マーク→[システム]>詳細情報 Windowsの仕様・バージョン

<バージョンアップの方法> [スタート]ボタン→[設定]歯車マーク→[更新とセキュリティ]

マイクロソフトのサイト <https://docs.microsoft.com/ja-jp/lifecycle/products/windows-10-home-and-pro>

編集後記

緊急事態宣言の延長でますます閉塞感が強まる今日この頃です。経済的には大きくマイナス影響を受けているところとプラスに作用しているところがあり二極化傾向がたんだん顕著になってきているようです。ワクチンの接種が進み、少しでも安心して過ごせるようになれば、マイナス影響も緩和できるのではないかとワクチン接種の進展を期待しています。